

主要事業一覧

〈知事戦略部関係〉

単位:千円

事業名	金額	説明
官民共創コミュニティ育成 (官民共創ギルド)	16,000	<ul style="list-style-type: none"> ・新・総合計画の重要な柱である「官民共創コミュニティ」を実現するため、各種ワークショップ等の開催を通じて、核となる「始動人」を育成。 ①「デザインアプローチLAB」 4,500千円 <ul style="list-style-type: none"> ・企業から地域課題解決のためのテーマを募集し、ワークショップを開催するとともに、R5年度の未来共創ワークショップから生まれたアイデアの実装を支援 ②「デザイン×データLAB」 3,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・EC(ネット販売)、ふるさと納税、観光等のデータを活用し、地域に新たな価値を生むアイデア作りを支援 ③「ぐんま始動人クリエイティブLAB」 7,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・県内の行政及び民間企業の若手を対象に、クリエイティブな社会課題解決を発想し実践する中長期の研修をゼミ形式で実施。 <p style="text-align: right;">ほか</p> <p>※「官民共創コミュニティ」とは 多様な県民、企業、研究機関、NPO等が集まり、課題解決のアイデアやイノベーションを共に創り出し実行するコミュニティ</p> <p>※「始動人」とは 自分の頭で未来を考え、他人が目指さない領域で動き出し、生き抜く力を持った人</p>
戦 略 企 画 課		
湯けむりフォーラム	83,500	<ul style="list-style-type: none"> ・国内外のトップリーダーや有識者がリアルに集い、基調講演やトークセッション等で熱い議論や交流を交わし、地域社会だからこそ生み出せる新たなアイデアやイノベーションを「群馬モデル」として創り出し、群馬県から全国・世界に向けて発信する唯一無二のカンファレンスイベントを開催。 ・会場設営、宿泊調整等業務委託 30,000千円 ・コンテンツ企画運營業務委託等 11,000千円 ・クリエイティブ企画業務委託 24,000千円 ・通訳・翻訳業務委託 10,000千円 ・事務費等 8,500千円
戦 略 企 画 課		

事業名	金額	説明
ぐんまちゃんブランド化	414,492	<ul style="list-style-type: none"> ・ぐんまちゃんのブランド化を図り、県全体の経済的利益の向上と県民プライド醸成を図るため、認知度及び好感度向上を目的とする国内外のプロモーションを実施。 ①全国プロモーション 186,133千円 <ul style="list-style-type: none"> ・アニメ「ぐんまちゃん」や「劇団ぐんまちゃん」等のコンテンツを活用し、メディア・SNSによるPR活動を実施。 ・30周年事業では、企業等とのタイアップ企画や、大型キャラクターイベントを実施。 ②海外プロモーション 98,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・海外での群馬県認知度向上を図るため、米国での現地プロモーション等を実施。 ③キャラバン隊出動 77,477千円 <ul style="list-style-type: none"> ・キャラバン隊による県PR、県産品販路拡大イベントへの出動や、幼稚園等への訪問を実施。 ④利用許諾制度、事務費等 52,882千円
メディアプロモーション課		
(新規) メディア連携推進	26,468	<ul style="list-style-type: none"> ・群馬県の特徴ある政策・事業や県の魅力にまつわる情報等について、在京メディアへの情報提供を強化し、ニュース・情報番組等における露出機会の増加を図る。 ①有償パブリシティ（制作、取材支援） 24,000千円 ②事務費等 2,468千円
メディアプロモーション課		
(一部新規) メディアミックス戦略高度化	218,764	<ul style="list-style-type: none"> ・群馬県の認知度向上と県民プライド醸成を目的に、YouTubeチャンネル「tsulunus」と各種メディアとが連携した「本県独自のメディアミックス」による情報発信を実施。 ①テレビ番組配信サービス活用（新規） 132,000千円 <ul style="list-style-type: none"> テレビ番組配信サービスにより、群馬県の情報在全国に発信 ②メディアミックス実装 33,000千円 <ul style="list-style-type: none"> Webやラジオ、紙媒体など複数のメディアを活用した情報発信 ③新YouTubeチャンネル用コンテンツ制作 50,600千円 <ul style="list-style-type: none"> 発信力強化のため、新たなチャンネル用コンテンツを制作 ④番組視聴データ費、事務費等 3,164千円
メディアプロモーション課		
(新規) ショート動画活用	21,050	<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信に影響力のある10～20代前半の世代に群馬県発の情報が届くよう、若年層が多く視聴するショート動画による発信を強化。 ①ショート動画ディレクター報酬 3,000千円 ②TikTokerコラボ動画制作 16,500千円 ③撮影・投稿機材導入 709千円 ④事務費等 841千円
メディアプロモーション課		
(新規) 生成AI活用推進	3,000	<ul style="list-style-type: none"> ・生成AIの活用による業務の生産性向上を実現するため、チャットデータがAIモデル学習に利用されず、また、群馬県の独自データ（マニュアル、要綱・要領、手引き等）から回答を作成することが可能な、生成AIを導入。 ・ライセンス数 200
デジタルトランスフォーメーション戦略課		

事業名	金額	説明
(新規) 県有施設脱炭素化実践 グリーンイノベーション 推 進 課	債務負担行為 (626,574)	<ul style="list-style-type: none"> 群馬県地球温暖化対策実行計画2021-2030に掲げた、温室効果ガス排出削減目標（2013年度比50%以上削減）達成のため、県有施設の脱炭素化に取り組む。 県有施設LED化【債務負担行為：626,574千円】 <ul style="list-style-type: none"> 県有施設におけるLED化の割合を2030年度までに100%とするため、リースによりLED照明の取付けを推進。 R6は県立学校、警察施設、合同庁舎の計20施設で実施。
(一部新規) グリーンイノベーション加 速化支援 グリーンイノベーション 推 進 課	20,591 債務負担行為 (7,700)	<ul style="list-style-type: none"> 県内のグリーンイノベーションを加速させるため、企業等の脱炭素化、脱炭素ビジネスの育成、グリーン社会の形成に資する地域経済の発展に向けた取組を支援。 ①GI加速化プロセスの構築 2,386千円 専門家相談、セミナー開催、支援体制構築 ②実証プロジェクト創出（グリーンイノベーション分野） 産業経済部の「全県リビングラボ推進」において実施 ③（新規）地域と共創する脱炭素イノベーション創出事業 18,205千円【債務負担行為：7,700千円】 「脱炭素の視点を入れて地方創生・地域課題解決をしたい市町村」と「公益性のある新規事業を展開したい事業者」を新たな手法でマッチング。
再エネ導入支援 グリーンイノベーション 推 進 課	765,430	<ul style="list-style-type: none"> 群馬県の高い太陽光発電ポテンシャルを生かし、脱炭素化とレジリエンス強化に向けた取組を後押しするため、中小企業者や個人が太陽光発電設備や蓄電池を導入する際の経費の一部を補助。 ・補助対象者：中小企業者、個人 ・補助対象設備：太陽光発電設備、蓄電池 ・補助単価：中小企業者 太陽光発電設備：5万円/kW 蓄電池：価格の1/3(上限6.3万円/kWh) 個人 太陽光発電設備：7万円/世帯(上限1kWまで) 蓄電池：価格の1/3(上限5.1万円/kWh)
(一部新規) M a a S 社会実装・公共交 通支援 交通イノベーション推進課	815,478	<ul style="list-style-type: none"> 自家用車への過度な依存から公共交通への転換を促し、持続可能な公共交通を実現するため、M a a Sの横展開やユーザビリティの向上及び公共交通への支援を実施。 ①M a a S 社会実装支援 135,074千円 ・M a a Sプラットフォームの運用及びサービスの県内他地域への横展開・県民向けのプロモーションなどを実施するとともに、G u n M a a Sをフィールドとしたオープンイノベーションや、多様なサブモデルの実証実験などにより、更なる利便性向上や地域課題の解決を図る。 ②中小私鉄等振興 452,509千円 ・持続可能性と利便性の高い地域公共交通への再構築に向けた検討を実施するとともに、中小私鉄の安全で安定的な運行を確保するため、国・市町村と連携して補助。 ③地方バス路線対策・市町村乗合バス対策 227,895千円 ・地域の足となる二次交通を確保するため、複数の市町村を跨ぐ地域間幹線系統を運行するバス事業者や乗合バスを運営する市町村等に対し、国と協調して補助。

事業名	金額	説明
地域外交推進	68,258	<ul style="list-style-type: none"> ・ハイレベルな人脈構築、優れたコンテンツの発信、世界の先進技術を掴むため、知事によるトップ外交を実施。 ・渡航先候補：米国、ベトナム、欧州など
地域外交課		

〈総務部関係〉

単位:千円

事業名	金額	説明
(一部新規) 県庁舎等リノベーション推進	434,791	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県庁舎等のにぎわいを創出するため、イベントの開催や庁舎のリノベーションを進める。また、職員の多様で柔軟な働き方等を実現するための環境整備を図る。 ① 県庁内有効活用 33,392千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県庁Re:born会議開催 576千円 ・ 賑わい創出に向けたイベント及び社会実験等 31,500千円 ・ 備品購入等 1,316千円 ② (新規) 県庁舎等リノベーション 199,115千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 県民ホールLEDビジョン改修、デジタルサイネージ設置 40,008千円 ・ 展望用エレベータ案内LED設置等 12,304千円 ・ 県民サロン活用に向けた備品等整備 2,183千円 ・ 県庁舎セキュリティ向上 63,000千円 ・ 群馬会館照明設備LED化 81,620千円 ③ 執務室フリーアドレス化 202,284千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の多様な働き方やコミュニケーションの活性化等を図るため、執務室のフリーアドレス化を実施(6フロア)。
財産有効活用課		
県有施設長寿命化推進	3,500,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県が保有する一定規模以上の施設について、長期保全計画に基づき、長寿命化のための工事を実施。 ・ 知事部局等 1,500,000千円 ・ 県立学校 1,640,000千円 ・ 警察施設 360,000千円
財産有効活用課 教育委員会管理課 警察本部装備施設課		
民間ノウハウを活用した選挙出前授業	26,557	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会や地域課題、政治について若者の関心を高めるため、主権者教育を専門的に実施する団体に選挙出前授業を委託し、県内の全ての高等学校を対象に選挙に関する授業を実施。 ・ 選挙授業委託経費 26,557千円 ・ 授業実施校数 79校
選挙管理委員会		
災害レジリエンス推進	11,645	<ul style="list-style-type: none"> ・ レジリエンスの拠点実現に向けた取組を進める。 ① 「命のコンテナプロジェクト」群馬モデル実施 9,366千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 民間事業者と連携し、災害時にも活用できる高機能コンテナの社会実装を図る。 ・ 民間主導の事業モデル作成を委託し、群馬モデルを全国に発信する。 ※命のコンテナプロジェクト… 平時の地域活性化と災害時の被災者支援等に求められる機能を有した移動可能な高機能コンテナの社会実装を目指す、民間企業等が中心となって進めているプロジェクト。 ② レジリエンスの拠点推進本部運営費等 2,279千円
危機管理課		

事業名	金額	説明
(新規) 地震被害想定調査	14,723 債務負担行為 (14,724)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の防災施策の基礎資料とするため、地震被害想定調査を実施。 ・ 事業費総額 29,447千円 (R6～7年度の2カ年で実施。R7債負 14,724千円) ・ 調査項目 建物被害、人的被害、ライフライン被害、避難者及び 帰宅困難者数、経済被害等 ※調査結果は新たな減災目標策定のための基礎資料とするほか、地域防災計画や備蓄計画等へ反映。
危機管理課		
県庁舎7階危機管理センター整備	216,257	<ul style="list-style-type: none"> ・ 危機管理センター本部室の拡張や宿直環境の改善を図るため、県庁舎7階を改修。 ・ 工事費 185,710千円 ・ 工事監督費 9,400千円 ・ 備品購入費等 21,147千円
危機管理課		
防災へり事故慰霊等	142,073	<ul style="list-style-type: none"> ・ H30年8月に発生した防災へり墜落事故の殉職者慰霊のため、以下の事業を実施。 ・ 追悼式 3,765千円 ・ 慰霊登山 171千円 ・ 慰霊登山道設置 135,600千円 ・ 慰霊施設維持管理等 2,537千円
消防保安課		

〈地域創生部関係〉

単位:千円

事業名	金額	説明
<p>(一部新規) ぐんま暮らし支援</p>	<p>407,070</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村や関係機関と連携し、相談体制・情報発信の強化や、転職なき移住・ワーケーションの推進等に取り組み、群馬県への移住を促進。 ①ぐんま暮らしブランド化推進 67,970千円 <ul style="list-style-type: none"> ・移住促進のための情報発信、相談体制、受入体制を強化。 <ul style="list-style-type: none"> ・(新規) データ活用プロジェクト 3,528千円 ・移住者のデータ分析や主体的に移住促進に取り組む市町村の伴走支援を実施 ・「ぐんま暮らし支援センター」運営 44,678千円 ・各種相談会・セミナー開催 17,037千円 ・市町村等を対象とした受入体制強化研修 2,727千円 ②ぐんまでテレワーク推進プロジェクト 5,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・企業と市町村とのワーケーションのマッチングを支援し、関係人口の増加や移住につなげるための事業を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・企業と市町村とのマッチング商談会開催 2,000千円 ・企業と市町村の継続的な関係構築支援 3,000千円 ③わくわくぐんま生活実現支援 334,100千円 <ul style="list-style-type: none"> ・移住支援金 331,750千円 <ul style="list-style-type: none"> ・東京23区の在住在勤者が県内に移住し就業・起業・テレワークする際に、要件を満たす対象者へ市町村から移住支援金を交付 ・支給額：世帯100万円(子育て加算 最大+100万円/人) 単身60万円 ※子育て加算は、市町村毎に支給額が異なる場合あり。 ・(新規) 地方就職学生支援事業 2,350千円 ・東京圏に在住在学する大学生のUIJターンを促進するため、就職活動に要した交通費を支援 ・支給額：6千円
<p>ぐんま暮らし・外国人活躍推進課 労働政策課</p>		
<p>(一部新規) 多文化共生・共創県ぐんま推進</p>	<p>47,261</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年3月に策定した多文化共生・共創推進基本計画の基本方針に基づき、生活者としての外国人に対する支援、生活環境整備の拡充及び多文化共創のための事業を実施。 ①多文化共生推進 37,111千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ぐんま外国人総合相談ワンストップセンター運営 20,772千円 ・多文化共生・共創パーク 5,500千円 <ul style="list-style-type: none"> ・日本人と外国人県民がお互いの文化を知るための「交流の場」を提供 ・「やさしい日本語」普及 477千円 ・「ぐんまで日本語！」プロジェクト 6,888千円 ・その他事業 3,474千円 ②多文化共創推進 10,150千円 <ul style="list-style-type: none"> ・多文化共創カンパニー認証制度 3,183千円 ・(新規) 外国人材活躍推進ネットワーク構築 2,294千円 <ul style="list-style-type: none"> ・群馬県の認知度向上や人材確保に向けて、ベトナムやASEAN諸国の現地大学等と関係を構築 ・外国人発掘支援 4,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・外国人留学生向けオンライン合同企業説明会を開催 ・多文化共創担い手育成 673千円 <ul style="list-style-type: none"> ・外国ルーツの県内高校生のキャリア形成を支援
<p>ぐんま暮らし・外国人活躍推進課</p>		

事業名	金額	説明
(一部新規) 群馬パーセントフォーアート推進 文化振興課 障害政策課	90,298	<ul style="list-style-type: none"> ・全国初の取組である「群馬パーセントフォーアート」推進条例に基づき、県予算の一定割合をアート振興施策に支出するとともに、群馬モデル創出に向けた各種事業を実施。 ①アーティスティックGUNMA 43,688千円 <ul style="list-style-type: none"> ・アーティスト支援やアート教育等の取組を進め、アートによる地域振興を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・(新規)群馬モデル形成事業 10,000千円 ・地域課題をテーマに、アーティストによるワークショップ等を通じて制作した作品をパブリックアートとして設置する実証事業を実施 ・(新規)デザイン・アートデータベース・ホームページ構築 5,600千円 ・企業等のアート活用を促すデザイン・アートDBを構築するとともに県内のアート事例等を紹介するHPを制作 ・(新規)アート支援団体育成事業 6,000千円 ・アートを活用して地域課題を解決する団体へ補助 ・(新規)アート・エコシステム調査研究 10,800千円 ・条例に基づくアート振興施策を推進していくための民間投資を呼び込むサステナブルな仕組みを調査研究 ・県庁舎アートデザインプロジェクト等 3,500千円 ・始動人アートプロジェクト・アート教育 4,400千円 ・推進会議開催等 3,388千円 ②デジタルミュージアム推進 34,683千円 <ul style="list-style-type: none"> ・県立博物館等が収蔵する文化資源をデジタル技術により館外で活用し、活力と魅力に溢れた公共空間を創出。 <ul style="list-style-type: none"> ・収蔵品のデジタルアーカイブ化 4,950千円 ・県内集客地でのデジタル展示 29,733千円 ③障害者芸術文化活動支援センター(こ・ふあん)運営 11,927千円
(一部新規) 温泉文化ユネスコ無形文化遺産登録推進 文化振興課	50,551	<ul style="list-style-type: none"> ・温泉文化のユネスコ無形文化遺産登録に向け、民間企業等と連携した機運醸成事業や温泉文化に関する調査研究を実施。 ①(新規)民間企業等とコラボした機運醸成事業 18,059千円 <ul style="list-style-type: none"> ・民間企業等による自発的なアイデアを活かして温泉文化の機運醸成の取組を実施 ②温泉文化フォーラム2024開催 7,474千円 ③温泉文化啓発映像制作 20,000千円 ④(新規)温泉文化調査研究 3,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・知事の会として、温泉文化の文化財登録に向けた調査研究を実施 ⑤その他事務費 2,018千円
群馬交響楽団支援 文化振興課	286,080	<ul style="list-style-type: none"> ・地域に根ざしたオーケストラである群馬交響楽団の運営基盤の安定を図るとともに、群響改革プランに基づき、レベルアップや新たなファン獲得のための支援を実施。 ①改革プランの取組支援 15,274千円 <ul style="list-style-type: none"> ・改革プランで掲げる「楽団の更なるレベルアップ」、「安定的・継続的な楽団運営」の取り組みに対して支援。 <ul style="list-style-type: none"> ・海外演奏家のスポット起用、県外公演拡充、世界的アーティストとの共演など ②経営安定化等への支援継続 270,806千円 <ul style="list-style-type: none"> ・運営費補助、退職金積立、各種演奏活動等への補助など

事業名	金額	説明
世界遺産保存整備	196,896	<ul style="list-style-type: none"> ・関係市町が行う世界遺産構成4資産の保存整備事業に対して補助。 ・補助率：25%（災害復旧は15%） ・対象事業及び補助金額 <ul style="list-style-type: none"> ・富岡製糸場（富岡市） 173,928千円 乾燥場・繭扱場保存整備、煙突保存修理ほか ・田島弥平旧宅（伊勢崎市） 3,231千円 桑場整備に向けた全体基本設計調査ほか ・高山社跡（藤岡市） 14,524千円 母屋兼蚕室修復工事 ・荒船風穴（下仁田町） 5,213千円 落石対策・風穴ゾーン整備設計ほか
文化振興課		
第83回国民スポーツ大会開催準備	114,258	<ul style="list-style-type: none"> ・2029年に本県で開催予定の第83回国民スポーツ大会及び第28回全国障害者スポーツ大会「湯けむり国スポ・全スポぐんま」の開催準備を進める。 (主な事業) <ul style="list-style-type: none"> ①広報啓発、競技役員等養成、輸送交通・宿泊の検討、事務局運営等 46,073千円 ②競技会場施設整備 53,802千円 <ul style="list-style-type: none"> ・市町村有施設整備補助 46,766千円 ・県有施設整備 7,036千円
スポーツ振興課		ほか
第83回国民スポーツ大会・第28回全国障害者スポーツ大会開催基金積立	1,003,732	<ul style="list-style-type: none"> ・2029年に本県で開催予定の「湯けむり国スポ・全スポぐんま」実施に係る運営費の財政負担を平準化するため、基金に積立。
スポーツ振興課		
第79回国民スポーツ大会冬季大会開催	107,035	<ul style="list-style-type: none"> ・2025年1月に伊香保リンクで開催予定の第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（スピード）「伊香保国スポ2025」の開催経費を計上。 ①群馬県実行委員会負担金 17,835千円 ②渋川市運営交付金 28,500千円 ③伊香保リンク設備整備 60,700千円 <ul style="list-style-type: none"> ・スリットビデオシステム導入、インナーマット設置、放送卓・音響更新、観客席修繕
スポーツ振興課		

事業名	金額	説明														
(一部新規) 競技力向上対策	240,000	<ul style="list-style-type: none"> ・群馬県から全国や世界を舞台に活躍する優秀なスポーツ選手を輩出できるよう、各競技団体が実施する強化活動に対して助成等を行う。 ・対象団体：県スポーツ協会加盟競技団体、中体連、高体連、県スポーツ協会 ・対象事業 <ul style="list-style-type: none"> ・（新規）医科学データの活用にかかるアナリスト設置、スポーツテック補助金の創設 ・強化責任者（ダイレクター）の設置 ・強化合宿、遠征等に係る経費を補助（競技団体、高体連、中体連） ・ジュニアの発掘・育成・一貫指導体制構築 ・指導者の養成・資質向上 ・アスレチックトレーナーの派遣（医科学データ活用）等 														
ス ポ ー ツ 振 興 課																
(一部新規) パラスポーツ推進	64,801	<ul style="list-style-type: none"> ・障害の有無にかかわらずスポーツを楽しめる環境整備を進めるとともに、2029年に本県で開催予定の「湯けむり国スポ・全スポぐんま」に向けて、パラアスリートの発掘や育成を強化。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">①（新規）パラスポーツ環境整備（用具充実）</td> <td style="text-align: right;">19,685千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">②ふれあいスポーツプラザ活用</td> <td style="text-align: right;">2,046千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">③（新規）パラスポーツ普及メンター設置</td> <td style="text-align: right;">3,855千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">④競技団体強化</td> <td style="text-align: right;">3,000千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">⑤障害者スポーツ大会運営</td> <td style="text-align: right;">9,732千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">⑥2029年全スポに向けた選手育成強化</td> <td style="text-align: right;">4,391千円</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">ほか</td> </tr> </table>	①（新規）パラスポーツ環境整備（用具充実）	19,685千円	②ふれあいスポーツプラザ活用	2,046千円	③（新規）パラスポーツ普及メンター設置	3,855千円	④競技団体強化	3,000千円	⑤障害者スポーツ大会運営	9,732千円	⑥2029年全スポに向けた選手育成強化	4,391千円		ほか
①（新規）パラスポーツ環境整備（用具充実）		19,685千円														
②ふれあいスポーツプラザ活用	2,046千円															
③（新規）パラスポーツ普及メンター設置	3,855千円															
④競技団体強化	3,000千円															
⑤障害者スポーツ大会運営	9,732千円															
⑥2029年全スポに向けた選手育成強化	4,391千円															
	ほか															
ス ポ ー ツ 振 興 課																

〈生活こども部関係〉

単位:千円

事業名	金額	説明
(新規) こども未来戦略推進(都道府県こども計画策定・推進)	9,949	<ul style="list-style-type: none"> こども基本法に基づき、こどもの意見を反映させた都道府県こども計画を策定。 <ul style="list-style-type: none"> 計画策定(デジタル冊子作成委託等) 4,850千円 こどもの意見聴取(モニターアンケート等) 5,099千円
生活こども課		
(一部新規) 困難な問題を抱える女性への支援強化	17,596	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年4月1日に施行される「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」に基づき、3年間を強化期間とし、支援を必要とする女性に確実に支援が届く体制を構築。 <ul style="list-style-type: none"> (新規) 広報キャラバン型相談事業 900千円 (新規) SNSチャット相談研修事業 400千円 (新規) アフターケア等に係る心理士派遣事業 1,296千円 (継続) 不安を抱える女性へのつながりサポート相談(ぐんま・ほほえみネット) 15,000千円
生活こども課		
私立学校教育振興費補助	5,847,628	<ul style="list-style-type: none"> 私立学校の教育条件の維持向上のため、教員人件費などの経常的経費に対して補助。 <ul style="list-style-type: none"> 補助金額 <ul style="list-style-type: none"> 高等学校 4,458,693千円 中学校 523,507千円 小学校 331,561千円 幼稚園 181,111千円 専修学校など 352,756千円
私学・子育て支援課		
ぐんまこどもの国児童会館再整備	41,025	<ul style="list-style-type: none"> オープンから30年以上経過したぐんまこどもの国児童会館の再整備に係る基本計画を策定。 <ul style="list-style-type: none"> 基本計画策定委託 39,800千円 有識者会議開催 1,225千円
私学・子育て支援課		
(新規) こどもの生活・学習支援	68,589	<ul style="list-style-type: none"> 経済的課題を抱えるひとり親家庭等(児童扶養手当受給世帯または住民税非課税世帯)のこどもに対して、受験料、模試費用を補助。 <ul style="list-style-type: none"> 受験料(一人当たり上限) <ul style="list-style-type: none"> 高校3年生 53,000円 模試費用(一人当たり上限) <ul style="list-style-type: none"> 高校3年生 8,000円、 中学3年生 6,000円
私学・子育て支援課		
医療的ケア児保育支援	30,653	<ul style="list-style-type: none"> 医療的ケア児の保育施設における受入れ体制整備のため、医療的ケアを実施する看護師の配置や、保育士等の知識・技能研修受講などを行う市に対し補助 <ul style="list-style-type: none"> 実施市:伊勢崎市、太田市、館林市、渋川市、みどり市
私学・子育て支援課		

事業名	金額	説明
(一部新規) ケアリーバー支援拡充	26,137	<ul style="list-style-type: none"> ・児童養護施設等退所児童（ケアリーバー）の自立に向け、サテライト設置によるアフターケア拠点の強化と専門家相談等ケア体制の充実を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・アフターケア拠点運営 19,647千円 ・（新規）サテライト運営等 5,120千円 ・（新規）医療・法律相談 1,370千円
児童福祉・青少年課		
(一部新規) 先天性代謝異常等検査	76,003	<ul style="list-style-type: none"> ・県内で出生した全ての新生児を対象とする先天性代謝異常等検査について、既存20疾患に加え、早期発見・早期治療の効果が認められる2疾患を新たに公費負担（無料化）の対象として追加。 <ul style="list-style-type: none"> ・既存20疾患の検査費用 41,309千円 ・（新規）拡大2疾患分の検査費用 34,694千円
児童福祉・青少年課		
(一部新規) 養育費等確保支援	4,350	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度から開始した養育費等確保支援事業に新たなメニューを追加し、養育費不払い対策の拡充を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・公正証書等作成経費補助等 1,100千円 ・養育費保証契約締結経費補助 250千円 ・（新規）強制執行に係る弁護士費用補助 1,500千円 ・（新規）調停申立に係る弁護士費用等補助 1,500千円
児童福祉・青少年課		
(一部新規) ぐんま学園改修工事	96,494	<ul style="list-style-type: none"> ・ぐんま学園において施設の長寿命化工事のほか、児童の生活環境を改善するため居室個室化設計委託を実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・本館棟屋根防水工事 29,500千円 ・浴室改修工事 42,605千円 ・プール塗装工事 14,410千円 ・（新規）居室個室化設計委託 9,979千円
児童福祉・青少年課		

〈健康福祉部関係〉

単位：千円

事業名	金額	説明
(一部新規) 外国人介護人材マッチング 支援	18,138	<ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉士の資格取得を目指す外国人材と県内介護福祉士養成校等とのマッチングを支援し、介護分野における質の高い外国人材の受け入れを促進。 ①マッチング支援業務委託 9,898千円 <ul style="list-style-type: none"> ・留学を希望する外国人材と県内の介護福祉士養成校等とのマッチングのため、合同説明会や個別面接会等を実施 ・(新規) R5年度にマッチングした留学生に対する生活面での各種サポートを実施 ②外国人留学生への奨学金支給支援 8,240千円 <ul style="list-style-type: none"> ・外国人留学生に奨学金を支給する介護施設等に経費の一部を補助。 ・補助率：1/3
健康福祉課		
(新規) 周産期医療体制整備	10,000	<ul style="list-style-type: none"> ・周産期医療機関における周産期緊急搬送補助システムの導入を支援。母体搬送時の情報共有を迅速化・円滑化することで、受入から処置開始までの時間短縮を図る。 ・実施主体：群馬大学医学部附属病院 ・システム構築費 6,300千円 ・システム保守費 2,700千円 ・教育、普及啓発費用 1,000千円
医務課		
(一部新規) 医師確保対策	506,423	<ul style="list-style-type: none"> ・ドクターズカムホームプロジェクトを推進し、医師の確保や偏在解消に取り組むとともに、医師の働きやすい環境づくりを推進し、医療提供体制の確保を図る。 ①医師・医学生への経済的支援 269,139千円 <ul style="list-style-type: none"> ・緊急医師確保修学資金貸与 ・(新規) スーパードクター育成支援 群馬大学医学部附属病院に所属する医師を対象に国内又は海外の先進的な医療機関等における研修経費の一部を補助 ・(新規) 群大実習室改修費補助 群馬大学医学部地域医療枠の増員に向けて、実習室の改修を要するため、施設改修に必要な経費を補助 など ②情報発信・サポート体制整備 95,890千円 <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療支援センター運営 ・ぐんまレジデントサポート推進 など ③男女を問わず働きやすい環境づくり 70,200千円 <ul style="list-style-type: none"> ・女性医師等就労支援 など ④診療科偏在対策 71,194千円 <ul style="list-style-type: none"> ・医師確保修学研修資金貸与 など
医務課		

事業名	金額	説明
群馬県の災害医療の強化	78,881	<ul style="list-style-type: none"> 「首都圏の災害医療の代替拠点」構想実現に向けた、各病院の機能強化のための整備等を実施。 <p>①SCU（広域搬送拠点）倉庫整備 35,850千円 補助先：広域搬送拠点病院（補助率：10/10）</p> <p>②関係機関と連携したSCU実動訓練 625千円 補助先：広域搬送拠点病院（補助率：10/10）</p> <p>③地域災害拠点病院の救急患者受入機能拡充 42,406千円 補助先：地域災害拠点病院（補助率：1/3）</p>
医 務 課		
遠隔医療連携推進	44,000	<ul style="list-style-type: none"> 「誰一人取り残さない、必要な医療が持続的に切れ目なく提供される体制構築」を目指し、医療分野のDXとして、情報通信機器を活用した遠隔医療設備整備を支援。 対象設備：在宅患者用遠隔診療装置・遠隔画像診断等に係る設備 補助率：1/2
医 務 課		
（新規） 病院及び有床診療所に対する食事療養費支援	77,304	<ul style="list-style-type: none"> 病院及び有床診療所の食材料費の物価高騰に対し、令和6年4月から診療報酬改定（6月予定）までの間の財政支援として、支援金を支給する。 <p>①支援金 77,264千円（1床あたり3,200円）</p> <p>②事務費 40千円</p>
医 務 課		
（新規） 看護補助者の処遇改善	81,560	<ul style="list-style-type: none"> 病院及び有床診療所に勤務する看護補助者の賃上げを実施するために必要な経費を医療機関に補助。 対象期間：令和6年2月から令和6年5月分 補助上限：看護補助者1人あたり6,990円
医 務 課		
（新規） 電子処方箋活用・普及促進	267,389	<ul style="list-style-type: none"> 電子処方箋管理サービスの導入促進に向けて、医療機関や薬局に対し、国の補助に上乗せし、導入費用を助成する。 <p>①助成金 259,874千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院 導入費用の1/6を補助 ・診療所 導入費用の1/4を補助 ・薬局 導入費用の1/4を補助 <p>②事務費 7,515千円</p>
医 務 課 薬 務 課		
（新規） 医療提供体制支援に係る拠点整備	87,499	<ul style="list-style-type: none"> 県医師会が行う群馬メディカルセンター（県医師会館）整備に対し、医療提供体制支援に係る拠点整備に向けて、県として必要な財政支援を実施。 <p>補助対象：在宅医療、新興感染症、災害対応等の拠点として必要な機能を有する部分</p> <p>補助率：在宅医療 1 / 2、その他 1 / 4</p>
医 務 課 感染症・がん疾病対策課 健康長寿社会づくり推進課		

事業名	金額	説明
(新規) 次のパンデミック対応 感染症・がん疾病対策課	486,429	<ul style="list-style-type: none"> ・次のパンデミック発生時に、県内の感染拡大と医療のひっ迫を防止し、県民の健康で安全な生活を守るために必要な医療体制の構築を図る。 ①医療人材の育成・確保 18,726千円 <ul style="list-style-type: none"> ・感染症医療支援センター新設 ・感染症対応研修実施 ②対応病床等の確保 462,280千円 <ul style="list-style-type: none"> ・入院・外来対応協定締結医療機関施設設備整備 ・個室整備（国1/3、県1/3、事業者1/3） ・設備整備、簡易陰圧装置、検査機器等（国1/2、県1/2） ③医療提供体制構築 5,423千円 <ul style="list-style-type: none"> ・大学病院と連携した実践型訓練 ・患者移送体制整備 など
(新規) 子宮頸がん予防 感染症・がん疾病対策課	17,738	<ul style="list-style-type: none"> ・HPVワクチンの積極的な接種勧奨の再開を意識付け、理解を促進し、接種者数の増加を図るため、一次予防に係る事業を実施。 ①正しい情報の普及啓発 10,653千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ロゴ、キャッチコピーの作成 ・相談体制の充実（LINE、メール相談等） ・正しい情報発信のための動画制作 ②接種機会の拡大 7,085千円 <ul style="list-style-type: none"> ・診療時間延長による接種機会拡大 ・ショッピングモールでの臨時接種
老人福祉施設整備費補助 (大規模修繕) 介護高齢課	100,000	<ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム等における施設・設備の大規模修繕を支援し、施設の長寿命化及び利用者の安全確保を図る。 ・補助対象：屋上防水、外壁改修、空調改修 ・補助率：1/2 ・補助上限：20,000千円
(新規) ヘルパー人材確保対策 (ヘルパー同行支援) 介護高齢課	7,500	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問介護事業所のヘルパーが安心安全に働くことができるよう、経験の浅い職員への指導等のため、ベテラン介護職員が同行する場合に介護保険の加算相当額を補助。 ・補助対象：県内の訪問介護事業所、夜間対応型訪問介護等 ・補助単価：1回訪問あたり 2,500円 (20分以上サービスを提供した場合) ・補助上限：1事業所あたり 20回

事業名	金額	説明
(新規) ぐんまちょい得デジタルシニアパスポート	8,427	<ul style="list-style-type: none"> ・県内在住の65歳以上の高齢者に対し配布している「ぐんまちょい得シニアパスポート」について、新たにLINEの「群馬県デジタル窓口」上で、マイナンバーカードを活用したデジタル版を発行し、利便性の向上を図る。 ・開発費 6,600千円 ・運用費 988千円（6か月） ・周知・広報費 839千円
介護高齢課 デジタルトランスフォーメーション戦略課		
(一部新規) 健康寿命延伸対策	40,063	<ul style="list-style-type: none"> ・活力ある健康長寿社会実現のため、科学的根拠に基づく施策及び県民主体の健康づくりを推進。 ①健康に関するデータ分析の強化 11,146千円 <ul style="list-style-type: none"> ・特定健診データを用いた生活習慣病に関する分析・活用 ②（新規）食育に関する県民実態調査 2,775千円 <ul style="list-style-type: none"> ・次期食育推進計画作成のための調査 ③ぐんま健康ポイント制度の推進 24,914千円 <ul style="list-style-type: none"> ・県公式アプリ「G-WALK+」の機能充実と利用促進 ④県民主体の健康づくり実践の普及啓発 1,228千円 <ul style="list-style-type: none"> ・運動習慣定着推進のための人材育成と講習会実施
健康長寿社会づくり推進課		
高齢者孤立対策	20,000	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が若い世代との交流を通じて社会参加できる地域づくりを推進するための実証事業を実施。 ①交流事業 12,408千円 <ul style="list-style-type: none"> ・訪問活動、居場所づくり ②担い手育成事業 5,192千円 ③調査・評価 2,400千円
健康長寿社会づくり推進課		
障害者芸術文化推進 (再掲)	11,927	<ul style="list-style-type: none"> ・地域における障害者の自立と社会参加の促進を図るため、県内の障害者の芸術文化活動支援の拠点となる群馬県障害者芸術文化活動支援センター「こ・ふあん」を中心に、障害者の芸術文化活動の普及を支援。 ・支援センター「こ・ふあん」運営 11,560千円 ・評価委員会等の開催 367千円
障害政策課		
自殺対策	66,351	<ul style="list-style-type: none"> ・群馬県自殺総合対策行動計画に基づき、自殺対策推進センターを中心に、市町村、関係機関と連携し、総合的な自殺対策を実施。 ・電話相談（こころの健康相談統一ダイヤル） 13,640千円 ・自殺対策のためのLINE相談 20,000千円 ・広報・周知啓発 1,176千円 ・ゲートキーパー養成、人材育成研修 2,937千円 ・民間団体の取組支援 8,042千円 ・自殺対策推進センター運営等 5,400千円 ・市町村補助 15,156千円
障害政策課		

事業名	金額	説明
福祉医療費補助	7,741,241	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども医療費補助 4,077,000千円 子育て世帯を支援するため、県と市町村が協力して、高校卒業までの医療費無料化を実施。 ・重度心身障害者医療費補助 3,108,000千円 重度の障害がある方に必要な支援を行うため、県と市町村が協力して、重度心身障害者の医療費無料化を実施。 ・母子家庭等医療費補助 555,000千円 母子家庭等を支援するため、県と市町村が協力して、母子家庭等の医療費無料化を実施。 ・福祉医療制度在り方検討会 1,241千円 福祉医療制度の見直し状況の検証等、持続可能な制度の在り方について検討。
国保援護課		
ペットとの共生推進	39,048	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットが社会で活躍できるよう、犬の嗅覚等の能力を活用する研究を研究機関と協力して進めるとともに、ペットとの共生社会実現に向けた機運醸成に取り組む。 ①ペットが社会で活躍できる場の創出 <ul style="list-style-type: none"> ・医学探知犬研究 11,908千円 医学探知犬を活用し、がん探知の研究を実施 研究期間：R 5～R 7（3年間） ・候補犬の訓練等委託 15,400千円 訓練委託：R 5～R 7（3年間） ・先行事例調査 2,058千円 海外専門家とのオンライン意見交換など ②共生社会づくりの機運醸成 9,682千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ペットの社会化や探知犬など犬の活躍について理解を促進するイベントを開催
食品・生活衛生課		

〈環境森林部関係〉

単位:千円

事業名	金額	説明
(新規) 第8回食品ロス削減全国大会開催	8,500	<ul style="list-style-type: none"> 食品ロス削減に向けた機運の醸成を図るため、食品ロス削減全国大会及び関連事業を開催。 主催：群馬県、全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会 共催：消費者庁、農林水産省、環境省 開催日：令和6年10月30日（水）、31日（木） 場所：Gメッセ群馬（メインホール及び中会議室）
廃棄物・リサイクル課		
県立赤城公園活性化整備	2,248,000	<ul style="list-style-type: none"> 県立赤城公園の活性化に向け、拠点施設整備を進めるとともに、覚満淵の老朽化した木道の再整備や、啄木鳥橋の架替工事等を実施。 ①県立赤城公園活性化 2,143,000千円 大沼キャンピングフィールド及び赤城ランドステーションの工事等 ②覚満淵木道再整備 20,000千円 ③啄木鳥橋架替 5,000千円 ※啄木鳥橋架替については、国補正予算を活用し、別途、50,000千円をR5年度2月補正に計上。 ④自然環境調査 70,000千円 自然公園指定に向けて、想定区域にかかる自然環境調査を実施 ⑤交通シミュレーション調査 10,000千円 拠点施設オープン後の周辺道路の渋滞や駐車場不足にかかる交通シミュレーション調査
2月補正	50,000	
合計	2,298,000	
自然環境課		
安中総合射撃場整備	22,000	<ul style="list-style-type: none"> 安中総合射撃場クレー射撃施設の設備を銃刀法の基準に適合させるための設計等を実施。
自然環境課		
尾瀬サステイナブルプラン	41,990	<ul style="list-style-type: none"> 尾瀬の魅力を活かし、群馬らしい学びにより始動人を育成するとともに、官民共創による尾瀬の保全と利用の好循環を実現するための施策を実施。 ①尾瀬ネイチャーラーニング 39,684千円 入門的なSTEAM教育の題材として尾瀬又は芳ヶ平湿地群を訪れた県内外の小中学校等にガイド代等を支援（補助率1/2 ※取組内容により2/3に引上げ） ②尾瀬における官民共創導入促進 2,306千円 民間事業者と連携し、登山道整備等にかかる参加型ツアーを造成
自然環境課		
尾瀬設備クオリティアップ	210,430	<ul style="list-style-type: none"> 尾瀬国立公園を魅力的かつ、安全・安心なものとするため、老朽化した施設や設備を計画的に改修。 ①老朽木道再整備工事 20,000千円 ②山の鼻公衆トイレ汚泥乾燥機更新 180,000千円 ③その他（入山口案内板改修、至仏山登山道整備ほか） 10,430千円
自然環境課		

事業名	金額	説明
林業経営体育成対策	15,000	<ul style="list-style-type: none"> ・素材生産量の増大を図るため、国庫補助の対象とならない小規模事業者の高性能林業機械等の導入費用に対し補助。 ・補助額15,000千円 ・補助対象 <ul style="list-style-type: none"> ・高性能林業機械等の改良（補助率1/2） ・素材生産機械等の整備（補助率1/3）
林 政 課		
ぐんまゼロ宣言住宅促進	105,500	<ul style="list-style-type: none"> ・「温室効果ガス排出量ゼロ」を実現するため、県産木材を使用した省エネ・創エネ住宅である「ぐんまゼロ宣言住宅」の普及を目指す。 ①ぐんまゼロ宣言住宅供給促進支援 94,136千円 <ul style="list-style-type: none"> ・住宅供給事業者や製材工場が連携してゼロ宣言住宅の供給に取り組むグループに対して支援を実施 ・住宅供給支援 86,896千円 <ul style="list-style-type: none"> ・県産木材の使用量に応じて12,500円/m³を支援 ・グループコーディネイト補助 7,240千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ぐんまゼロ宣言戸建住宅の供給に取り組むグループのコーディネイトに係る経費を支援。 ②広告宣伝費補助 4,800千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ぐんまゼロ宣言住宅の普及に係る経費を支援 ・補助率1/2、上限300千円 ③確認検査委託 5,000千円 ほか
林 業 振 興 課		
Z E B 推進モデル	10,000	<ul style="list-style-type: none"> ・「温室効果ガス排出量ゼロ」の実現や県産木材の新規需要創出のため、構造材に県産木材を使用するモデル的な木造Z E Bに対して補助。 ・事業主体：民間事業者 ・補 助 率：木工事費の1/2以内
林 業 振 興 課		
災害レジリエンス (環境森林部分)	6,585,300	<ul style="list-style-type: none"> ・災害に強く安全安心な暮らしの実現に向けて、自然災害から県民の生命、財産や公共施設等を守るために必要な治山対策や路網整備などの防災減災対策を実施。 ・補助公共事業 <ul style="list-style-type: none"> ・補助公共治山 3,108,000千円 ・農山漁村地域整備（治山） 1,452,000千円 ・補助公共林道 199,300千円 ・単独公共事業 <ul style="list-style-type: none"> ・単独治山 1,826,000千円
林 政 全 課 森 林 保 全 課		

〈農政関係〉

単位:千円

事業名	金額	説明
(新規) 農政部施設整備	54,178	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業技術センター及び水産試験場の研究施設や生産施設の再整備に向けた実施設計を行う。 ①農業技術センターいちご施設 37,748千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 群馬県のいちご振興・増産に向けた、新品種の育成や技術開発・実証等を行うための実施設計 ②水産試験場マス生産施設 16,430千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 群馬県産ブランド魚のギンヒカリとハコスチの増産に向けた卵や稚魚の生産供給施設の実実施設計
農 政 課		
(一部新規) 有機農業推進	157,200	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境負荷低減・資源循環型農業を推進し、農業の持続的発展及び有機農産物によるリトリートの価値向上に向け、有機農業の生産拡大のほか、販売促進・消費拡大に取り組む。 ①生産拡大 131,527千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ (新規) 有機養蚕技術体系の確立と新規用途開発 有機桑園造成、有機繭生産 9,423千円 ・ (一部新規) 農林大学校有機農業推進 10,353千円 実践学校(有機農業コース)に加え、社会人コース「有機農業専攻(1年制)」設置 ・ (新規) 有機農業等就農サポート強化 25,565千円 有機農業就農希望者へのサポート強化 ・ 有機農業推進 25,764千円 オーガニックビレッジの創出 ・ (一部新規) 有機農業生産支援 1,863千円 研修事業、土壌分析 ・ (新規) 有機質資源活用促進整備 40,000千円 畜産堆肥活用推進モデル ・ (新規) 有機農業経営調査 40千円 ・ (新規) 有機土壌実態調査 519千円 ・ (新規) 有機栽培拡大対策 18,000千円 施設整備・機械導入費補助 ②販売促進・消費拡大 25,673千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ (一部新規) 有機農業販路拡大 4,257千円 消費実態調査、学校給食 ・ (新規) 有機農業魅力発信 8,838千円 有機農業体験ツアー、オーガニックマルシェ ・ (新規) 県産有機農産物等の販路拡大 8,000千円 東京都内でのテスト販売 ・ (新規) 農泊推進 2,598千円 オーガニックビレッジでの農泊モニターツアー ・ (新規) 有機こんにやく生産・消費拡大 1,980千円
農 業 構 造 政 策 課 技 術 支 援 課 蚕 糸 園 芸 課 ぐんまブランド推進課 農 村 整 備 課		

事業名	金額	説明
(新規) 資源循環型畜産総合対策 畜 産 課	28,315	<ul style="list-style-type: none"> ・畜産農家による良質堆肥の安定生産・供給を促進することにより、効率的に耕畜連携を進め、畜産業の持続的発展と資源循環型農業を推進するため、各種補助等を実施。 ①堆肥分析支援 12,762千円 <ul style="list-style-type: none"> ・畜産農家の堆肥成分分析に要する経費を補助 (定額・種別ごと) ②堆肥広域流通支援 700千円 <ul style="list-style-type: none"> ・コストのかかる堆肥運搬について遠距離運搬経費を補助 (7,000円/件) ③堆肥散布作業受託支援 350千円 <ul style="list-style-type: none"> ・散布作業を担う畜産農家・営農集団等への補助 (3,500円/件) ④臭気対策・排水対策補助 13,416千円 <ul style="list-style-type: none"> ・畜産に由来する臭気・排水対策への補助(補助率1/3) ⑤推進指導 1,087千円 <ul style="list-style-type: none"> ・堆肥供給情報等について、各種媒体を活用した発信
(一部新規) 「野菜王国・ぐんま」総合対策 蚕 糸 園 芸 課	152,000	<ul style="list-style-type: none"> ・本県農業産出額の約4割を占める野菜の生産振興のため、認定農業者等に対し野菜栽培用ハウス等の施設、機械の導入経費を補助。 ①大規模野菜経営体育成支援 32,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・認定農業者が企業的経営へとステップアップするための施設及び機械の整備を支援 ②ぐんまの野菜産地育成支援 20,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・組織的に野菜生産に取り組む産地の施設及び機械の整備等を支援 ③次世代農業ステップアップ支援 20,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・生産性の向上に繋がる先端技術機器の導入を促進し、次世代農業への取組を支援 ④種苗生産・供給体制支援 10,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・育苗と生産の分業化により優良野菜種苗の生産供給業務の施設化・省力化により、生産拡大等を支援 ⑤(新規)ぐんまのいちご生産拡大サポート 70,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・いちご生産拡大のため、生産施設及び農作業機械の整備等を支援
(新規) いちご生産拡大 農 政 園 芸 課 蚕 糸 園 芸 課	107,748	<ul style="list-style-type: none"> ・いちごの生産拡大を強化するために、農林大学校にいちごコースを新設。加えて、農業技術センターに施設を整備するとともに、ハウス等の施設、機械の補助を行う。 ①農業技術センターいちご施設(再掲) 37,748千円 <ul style="list-style-type: none"> ・群馬県のいちご振興・増産に向けた、新品種の育成や技術開発・実証等を行うための実施設計 ②「野菜王国・ぐんま」総合対策(再掲) 70,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ぐんまのいちご生産拡大サポート いちご生産拡大のため、生産施設及び農作業機械の整備等を支援

事業名	金額	説明
フラワーパーク改修 2月補正 合計 蚕糸園芸課	1,884,798 1,812,000 3,696,798	<ul style="list-style-type: none"> ・ R7年4月のリニューアルオープンに向けて、改修工事等を実施。 ①第2期改修工事費 1,643,510千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 景観整備、施設整備、デジタルアート等にかかる工事 ②オープニングイベント費用等 5,425千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ オープニングイベント、プロモーション動画制作 ③指定管理料 235,863千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 植栽の維持管理やオープン準備等 <p>※このほか、国補正予算を活用し、既存建物の改修工事費等として、1,812,000千円をR5.2月補正で計上。</p>
蚕糸振興 蚕糸園芸課	33,080	<ul style="list-style-type: none"> ・ 蚕糸業の承継・発展を図るため、以下の取組を実施。 ①蚕糸業継承対策 29,600千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 養蚕参入初期経費等補助（補助率1/2） ・ 県産繭確保対策（繭代補助：碓氷製糸300円/kg、養蚕農家900円/kg）等 ②碓氷製糸経営基盤強化 2,500千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 製糸機械・施設整備費補助等（補助率1/3） ③県産シルク需要拡大対策 980千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「ぐんまシルク」製品の販売・情報発信の強化
(一部新規) G-アナライズ&PR ぐんまブランド推進課 畜産課	95,402	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県産農畜産物を分析して強みや特長を把握し、その価値を消費者に的確に伝えることで「選ばれ続ける」ブランドを構築し、安定的な需要の創出と農家所得の向上を図る。 ①成分分析 37,986千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 強みや特長の把握及び品質の高位安定化に向けた分析 ②販売促進 26,836千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ ブランド力強化に向けた検討、プロモーションの展開 ③(新規)上州地鶏生産拡大推進 30,580千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 上州地鶏の供給量確保に向けた設備整備補助（補助率1/2）

事業名	金額	説明
(一部新規) 農畜産物等輸出促進	44,045	<ul style="list-style-type: none"> ・「群馬県農畜産物等輸出促進戦略」に基づき、県産農畜産物等の認知度向上、輸出品目・量・金額の拡大につなげることを目的に、中長期的な視点で輸出拡大に向けた取組を実施。 ①(新規) ぐんまEXPORTサポート事業 8,091千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ぐんまグローバルファーマー育成塾 世界を相手に戦える農業経営者を育成するセミナーを開催 ・ぐんまEXPORTサポートデジタルハンドブック 輸出に取り組む生産者のためのハンドブックを作成 ・ぐんまEXPORTサポート補助金 新たに輸出に取り組むための経費の一部を補助(補助率1/2) ②台湾向け青果物等輸出促進 9,942千円 <ul style="list-style-type: none"> ・現地PR販売、バイヤー招へい商談会、輸入規制対応 ③香港向け青果物等輸出促進 6,518千円 <ul style="list-style-type: none"> ・現地PR販売、バイヤー招へい商談会 ④欧州向け群馬県産和牛に係る海外実需者招へいセミナー 10,966千円 <ul style="list-style-type: none"> ・カッティングセミナー、農畜産物等の生産現場視察 ⑤(新規) “日本の食品”輸出EXPO出展 7,285千円 <ul style="list-style-type: none"> ・輸出に特化した国際食品見本市への群馬県ブース出展 ⑥輸出産地支援 1,243千円 <ul style="list-style-type: none"> ・残留農薬、放射性物質分析等
ぐんまブランド推進課		
自然環境課 林業試験場 技術支援課 蚕糸園芸課 農村整備課 鳥獣被害対策支援センター 河川課	666,453	<ul style="list-style-type: none"> ・農林漁業者が効果を実感できるよう、関係部局が連携しながら対策を推進。 ①捕獲推進(捕る対策) 422,718千円 <ul style="list-style-type: none"> ・生息状況調査、適正管理計画の策定・推進 指定管理鳥獣捕獲等事業 31,791千円 ・市町村が実施する有害鳥獣捕獲に係る経費の補助 72,518千円 ほか 226,378千円 ②防護対策、生息環境管理(守る対策) 220,172千円 <ul style="list-style-type: none"> ・鳥獣被害防止総合対策交付金(国1/2以内、定額) ※市町村が実施する侵入防止柵の整備等を支援 35,800千円 ・小規模農村整備、農地耕作条件改善事業等 44,500千円 ・移動抑制のための河川内伐木・刈払 46,183千円 ほか ③調査・研究、人材育成(知る対策) 23,563千円 <ul style="list-style-type: none"> ・被害対策に携わる人材の体系的育成 1,453千円 ・日獣医大との連携による被害対策推進 9,000千円 ・ジビエ(シカ)利活用事業 7,797千円 ほか

事業名	金額	説明
<p>(一部新規) 豚熱・鳥インフルエンザ対策</p> <p>畜産課 技術支援課 鳥獣被害対策支援センター</p>	1,291,995	<p>・県内において、豚熱や鳥インフルエンザが発生しており、引き続き対策を実施。</p> <p>1. 豚熱対策 1,208,085千円 豚熱ワクチン接種や、奨励金上乗せによる野生イノシシ捕獲対策等を継続するほか、野生イノシシの緩衝帯整備により、豚熱対策を実施。</p> <p>①豚熱発生予防 892,876千円 <ul style="list-style-type: none"> ・野生イノシシ豚熱検査(1,200頭分) 24,781千円 ・ワクチン接種(163.5万頭分)、免疫付与検査(2.2万頭分) 254,409千円 ・備蓄資材の増強、防疫演習 5,250千円 ・(新規)農場バイオセキュリティ向上に向けた設備整備等 6,800千円 ・(新規)飼養衛生管理支援システム導入に係る機器整備 1,636千円 ・特定家畜伝染病対策調整費 600,000千円 </p> <p>②豚熱に係るイノシシ対策強化 315,209千円 <ul style="list-style-type: none"> ・効果的な捕獲器具の利用促進 1,304千円 ・有害捕獲奨励金の交付 102,372千円 ICTを活用し捕獲する市町村に対して、1頭当たり最大8,000円の捕獲奨励金を上乗せ ・緩衝帯整備の実施 211,000千円 移動・出没抑制のための伐木・除草 <ul style="list-style-type: none"> ・河川内の整備 9河川 ・養豚場周辺の整備 3地区 ・ドローン操縦者の人材育成 533千円 パイロットを育成し県主体による生息調査を実施 </p> <p>2. 鳥インフルエンザ対策 83,910千円 全国的にまん延状況である高病原性鳥インフルエンザについて、発生予防とまん延防止対策を実施するほか、搬出制限の影響を受けた養鶏農家の損害額を助成。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消石灰配布 4,500千円 県独自の消毒命令発出時に養鶏農家に配布 ・搬出制限区域内農家等支援 78,500千円 搬出制限による売上減少等の損害を国と県で助成 ・防疫作業オペレーター技能取得 910千円
<p>浅間家畜育成牧場草地・施設整備</p> <p>畜産課</p>	242,000	<p>・県内酪農家からの乳用育成牛預託頭数増加の要望に対応するため、採草地、集中管理牛舎等を整備。</p> <p><計画概要> <ul style="list-style-type: none"> ・整備内容：草地・集中管理牛舎・堆肥舎等関連施設整備、草地管理機械・牛舎関連機械導入、遊歩道防護柵設置等 ・事業期間：令和元年度～7年度 ・総事業費：約30億円 ・受入頭数：現在 夏季470頭、冬季330頭 →整備後 通年600頭 </p>

事業名	金額	説明
災害レジリエンス (農政部分)	1,410,745	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害に強く安全安心な農村づくりに向けて、自然災害から農業への被害を軽減するための対策や、県民の生命、財産や公共施設等を守るために必要なため池の補強などの防災減災対策を実施。 ・ 補助公共事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 農村地域防災減災 863,000千円 ・ 農村集落基盤再編・整備 360,000千円 ・ 農業水路等長寿命化・防災減災 68,645千円 ・ 単独公共事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ 単独農村整備(防災重点農業用ため池等緊急整備等) 119,100千円
農 村 整 備 課		
小規模農村整備	632,900	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国庫補助事業の対象とならない小規模な農業生産基盤の保全・整備や鳥獣害防止施設の整備など、農村地域の多様なニーズに対応したきめ細かな支援を実施。 ・ 事業主体：市町村、土地改良区、JA等 ・ 事業メニュー <ul style="list-style-type: none"> ①農業生産基盤保全整備（ほ場整備等） ②農村地域保全整備（災害復旧等） ③特別対策（鳥獣害対策等） ・ 補助率：1/3～1/2 <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業用施設災害復旧のみ65% ・ 「①農業生産基盤保全整備」については、事業実施後3年以内に担い手等への農地集積率が現状から10%以上増加することが確実と見込まれる場合、補助率を10%加算
農 村 整 備 課		

〈産業経済部関係〉

単位:千円

事業名	金額	説明
(新規) ぐんまネクストジェネレーター 産 業 政 策 課	14,000	・優秀で意欲ある若者が、県内中小企業の経営や課題解決に挑戦できるプログラムを提供。 ①ぐんまネクストジェネレーター 新卒・第二新卒の意欲ある若者に、期間限定（2年間）で県内中小企業の経営ポストを紹介、マッチング。 ②ぐんまネクストジェネレータートリアル 起業を目指す大学1年生に県内企業の現場でのフィールドワーク（2週間）をコーディネート。 学生は受入企業の課題解決に資する提案・実装を実施。
(新規) 全県リビングラボ推進 未来投資・デジタル産業課 グリーンイノベーション推進課	226,708	・最先端テクノロジーを活用した新たなビジネスが群馬から次々と創出される環境（全県リビングラボ）を整備。 ①実証フィールドの発掘・発信 3,652千円 公有施設（道路・河川・公園など）、民有施設（駅・オフィス・工場など）を実証フィールドとして提供するための調整、情報発信等を実施。 ②共創プロジェクトの創出 223,056千円 先端テクノロジーを活用した新たなビジネス創出のための社会実証プロジェクトの創出を支援。 ・異業種連携/共創推進のためのワークショップ等 7,700千円 ・実証プロジェクトへの補助 ・デジタルイノベーション分野 175,000千円 ・補助上限 30,000千円、補助率2/3 【加算】県内への事務所移転加算 上限3,000千円 スタートアップ加算 2,000千円（定額） ・グリーンイノベーション分野 40,000千円 ・補助上限 5,000千円、定額 ・審査会等事務費 356千円
(一部新規) スタートアップ・創業支援 未来投資・デジタル産業課	16,558	・群馬県の経済を持続・発展させるため、スタートアップが集積し、成長することが可能となるよう、支援を実施。 ①(新規)ぐんまアントレプレナー支援ネットワーク構築・運営 1,160千円 アントレプレナー（起業家）を支援するため、各種支援機関（市町村、商工団体、金融機関、大学等）のネットワークを構築。 ②若者向け起業機運醸成事業 2,200千円 若者の起業意欲を高めるため、高校生及び大学生向けのプログラム（講演・ビジネスプラン作成等）を実施。 ③研究開発型スタートアップ支援プログラム 5,000千円 金融機関、事業者団体等と連携し、研究シーズの事業化及び事業の拡大を図るためのコンテスト等を実施。 ④アクセラレーションプログラム 7,000千円 資金調達や事業拡大等を行うため、専門家による短期集中型支援を実施。 ⑤NETSUGENピッチ開催等 1,198千円

事業名	金額	説明
(一部新規) 事業承継支援	9,900	<ul style="list-style-type: none"> 多様な人材による継業を促進するとともに、意欲ある若手後継者の新たなチャレンジを支援。 ①ミライマッチング×継業イノベーター促進 6,600千円 <ul style="list-style-type: none"> オープンネーム型マッチングプラットフォームを活用した後継者募集 「継業イノベーターCamp」での継業体験 (新規) PMIを県内に浸透させるためのセミナー等 ※PMI: Post Merger Integration M&Aによって引き継いだ事業の継続・成長に向けた統合やすりあわせ等。 ②アトツギベンチャー支援 3,300千円 <p>若手後継者が、家業等の承継を契機として新しい取組にチャレンジする「アトツギベンチャー」を伴走支援。</p>
地域企業支援課		
制度融資	152,547,610 債務負担行為 (397,000) (中小企業振興 資金特別会計)	<ul style="list-style-type: none"> 県内中小企業の経営安定や前向きな取組を金融面から支援。 資金数・総融資枠：9資金、1,200億円 (R5 9資金、1,200億円) 経営サポート資金 660億円 (新型コロナウイルス等経済対策資金) ゼロゼロ融資(※)の返済負担軽減と収益力改善、物価高騰への対応のため、引き続き事業者を支援。 ※R2年度に実施していた、新型コロナウイルス禍で売り上げが減った企業に実質無利子・無担保で融資する制度 中小企業パワーアップ資金 40億円 新たな事業分野への進出や事業の拡大、デジタル技術等を活用した事業・業態転換等を支援
地域企業支援課		
ぐんまスペース&エアロプロジェクト	10,696	<ul style="list-style-type: none"> 衛星データ利活用に関する官民による実践プロジェクトにより、新たなビジネスを創出。 衛星データ利活用によるビジネス創出 10,062千円 衛星データを活用した行政課題の解決に向けた伴走支援や民間事業者による新たな利活用アイデアをモデル的に実証。 事務費 634千円
地域企業支援課		
次世代モビリティ産業参入支援	46,000	<ul style="list-style-type: none"> 脱炭素社会実現に向けた自動車メーカー各社の動きに合わせ、県内サプライヤーがEVシフトに対応するため、「自動車サプライヤー支援センター」による支援を実施。 専任コーディネーター配置(3名) 29,766千円 デジタル人材育成講座 3,586千円 電動車ティアダウン(分解) 9,845千円 サプライヤー勉強会 153千円 技術マッチング 2,650千円
地域企業支援課		
(新規) 再生可能エネルギー等有効活用支援	100,000	<ul style="list-style-type: none"> 産業技術センターに、二次電池等の開発を支援するための機器を導入。 充放電試験機等 83,300千円 電源設備増設工事等 16,700千円
地域企業支援課		

事業名	金額	説明
(新規) DX人材リスクリング推進	10,285	<ul style="list-style-type: none"> 産業構造の転換を見据え、デジタル人材のリスクリングを加速する支援を実施。 ①企業アセスメント・DXスキル診断 6,050千円 企業の事業計画等を踏まえ、育成すべきDX人材のタイプ等を検討。 ②効果測定等 4,235千円 ①を踏まえて企業が自ら実施したリスクリングの結果を分析・フィードバックするとともに、事例を広く発信。
労働政策課		
(一部新規) リトリート推進	293,870	<ul style="list-style-type: none"> 心と身体を癒やす滞在型観光の一大拠点となるため、持続可能な観光地域づくりのための基盤整備や高付加価値なコンテンツの創出を行うほか、戦略的なプロモーションを実施。 ①リトリートブランド構築 26,722千円 ・旅行会社を活用した商品化の促進 6,600千円 ・ブランディング強化へ向けた情報発信 20,122千円 ②リトリート基盤整備推進 267,148千円 ・リトリート環境整備 200,827千円 ・地域の関係者が行う面的なりトリート環境の整備を支援 ・補助率1/2（上限：100,000千円） ・（新規）長期滞在客受入促進（ソフト事業） 66,321千円 ・地域が取り組む新たな仕組みづくりや動き出しを支援 ・補助率1/2（上限：5,000千円）
観光魅力創出課		
(新規) ペットツーリズム推進	14,923	<ul style="list-style-type: none"> ペットツーリズムを推進するため、ペット連れ旅行の需要に対応した基盤整備やコンテンツ造成のための調査・研究のほか、プロモーション等を実施。 ・専用ホームページ構築 7,700千円 ・県有施設受入環境整備 1,223千円 ・調査研究費 5,000千円 ペットと一緒に体験できるコンテンツ造成及び観光地におけるペットとの共生を推進するための調査・研究を実施 ・プロモーション（動画制作） 1,000千円
観光魅力創出課		
(一部新規) インバウンド誘客促進	82,504	<ul style="list-style-type: none"> 外国人旅行者の誘客促進に向け、インバウンド受入のための基盤整備を進めるとともに、高付加価値コンテンツの創出や認知度向上に向けたプロモーションを実施。 ・多言語観光ウェブサイトの運用・拡充 26,114千円 ・（新規）インバウンド向け交通チケットデジタル化推進 6,600千円 ・（新規）「サステナブルな観光」取組推進 10,000千円 ・高付加価値型体験コンテンツ創出支援 10,780千円 ・デジタルプロモーション（オンライン情報発信） 29,010千円
観光魅力創出課		

事業名	金額	説明
eスポーツ推進 eスポーツ・クリエイティブ推進課	72,900	<ul style="list-style-type: none"> eスポーツ先進県としての認知度向上や地方創生を進めるとともに、始動人育成などの地域コミュニティ内の活動支援を推進。 「U19eスポーツ選手権2024」の開催 37,000千円 「第4回全日本eスポーツ実況王決定戦」の開催 8,300千円 群馬ならではのキーコンテンツの確立 6,000千円 大規模大会におけるブース出展等経費 地域コミュニティ内の活動支援 21,600千円 GUNMA LEAGUE（社会人向けeスポーツの大会）の開催、イベント実証事業・開催支援、福祉分野におけるeスポーツ振興、eスポーツ関連産業における人材育成
(一部新規) クリエイティブ推進 eスポーツ・クリエイティブ推進課	427,897 債務負担行為 (61,255)	<ul style="list-style-type: none"> ぐんまのクリエイティブ拠点化の実現に向けて、デジタルクリエイティブ人材育成体制の拡充を図る。 (新規) TUMOセンターの導入・新設 370,127千円 (R7債務負担行為 61,255千円) アルメニアのTUMOセンターの人材育成プログラムの導入に向け、拠点となる施設をGメッセ群馬に新設 tsukurunの運営・横展開 42,707千円 tsukurun運営委託費、出張tsukurun、県域デジタル人材育成環境整備 (tsukurunサテライト展開) クリエイティブ活躍支援 (土壌づくり) 15,063千円 Gunma Digital Creativeコンテスト開催、デジタル映像人材育成事業、生成AIを活用したコンテンツ制作 ほか
(一部新規) クリエイティブ拠点化 eスポーツ・クリエイティブ推進課	99,841	<ul style="list-style-type: none"> クリエイティブ拠点化に向けたエコシステム構築のためのGメッセ群馬の機能強化やクリエイティブ企業の移転促進を実施。 (新規) 「Gメッセ群馬クリエイティブ拠点化プロジェクト」基本構想策定 48,400千円 Gメッセ群馬を中心とした周辺エリア全体のクリエイティブ拠点化に向けた今後の効果的な展開を図るための基本構想を策定 (新規) 屋内展示場スタジオ利用実証 21,460千円 制作会社等がGメッセ群馬を撮影スタジオとして利用する際の費用の一部を支援 補助率1/2 (上限: 350千円/日) (新規) スタジオ機能強化改修設計 20,140千円 Gメッセ群馬のスタジオ機能強化に向けた、照明吊物機構や防音設備等の改修設計を実施 クリエイティブ産業移転促進補助金 8,171千円 クリエイティブ企業の県内への移転に対しオフィス賃料や人件費等を補助 (上限: 2,000千円) トップセールス、招へい 1,670千円 知事によるクリエイティブ企業へのトップセールスや制作会社の招へいを実施

事業名	金額	説明
(一部新規) 映像制作サポート	95,109	<ul style="list-style-type: none"> ・クリエイティブ拠点化に向けたエコシステム構築のための制作支援や支援体制の強化を実施 ・(新規) プロフェッショナル人材の活用 7,200千円 映像制作会社等とネットワークを構築し、ロケの誘致や情報収集を行うため、プロ人材を登用 ・ロケ支援コーディネーター配置 11,663千円 ・ロケ地マップ作成 1,300千円 ・(新規) 映像クリエイタープレインキュベーション 28,555千円 意欲ある若手映像クリエイターの育成・集積を図るため、県内での映像作品制作を支援するとともに、県内ロケ地を活用したワークショップや制作した作品の上映会等を実施 ・クリエイターズキャンプモニターツアー 2,028千円 映像作品の監督、脚本家、プロデューサー等を対象とした作品の企画を練り上げる場を用意 ・(新規) 映像制作インセンティブ実証 44,363千円 大型作品を県内に誘致するとともに、経済効果等を把握するため、制作会社等が映画やドラマで県内企業へ支出する制作費に対し補助を実施 ・補助率1/2 (上限: 20,000千円) ※Gメッセ群馬屋内展示ホール利用した場合は10%加算
eスポーツ・クリエイティブ推進課		

事業名	金額	説明
災害レジリエンスNo. 1 の実現	22, 158, 469	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水害等の気象災害が頻発化・激甚化する中で、気象災害の新たな脅威にしっかりと対応できる「災害レジリエンスNo. 1」の実現に向け、ハード・ソフトが一体となった防災・減災対策を加速させる。 ①重点水害アクション(5か年重点レジリエンス戦略) <ul style="list-style-type: none"> 1, 073, 922千円 ・ 社会経済の壊滅的な被害を回避する河川整備の加速化 <ul style="list-style-type: none"> ・ 利根川(伊勢崎市、玉村町)、大川(太田市) ほか ・ 頻発化する豪雨に対応する河川やダム機能の維持・回復 <ul style="list-style-type: none"> ・ 桐生川(桐生市)、霧積ダム(安中市) ほか ・ 住民の主体的な避難行動を促す情報の拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・ 危機管理型水位計の設置、河川監視カメラの設置 ②防災インフラの整備(中長期レジリエンス戦略) <ul style="list-style-type: none"> 20, 705, 497千円 ・ 水害リスクを軽減させる防災インフラ整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 碓氷川(高崎市、安中市)、多々良川(邑楽町) ほか ・ 土砂災害リスクを軽減させる防災インフラ整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ 土石流対策 尻谷沢(渋川市) ・ がけ崩れ対策 はるな郷A地区(高崎市) ・ 地すべり対策 生須地区(中之条町) ほか ・ 災害時にも機能する強靱な道路ネットワークの構築 <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災・物流拠点集積エリア間を結ぶ強靱な道路 <ul style="list-style-type: none"> 上信自動車道(吾妻東バイパス) ほか 西毛広域幹線道路(高崎工区) ほか ・ 防災・物流拠点集積エリア内の主要拠点を結ぶ強靱な道路 <ul style="list-style-type: none"> 渡良瀬幹線道路(塩原工区) ほか ・ 広域的な連携を強化する強靱な道路 <ul style="list-style-type: none"> 県道水上片品線(みなかみ工区) ほか ③避難のサポート(中長期レジリエンス戦略) <ul style="list-style-type: none"> 379, 050千円 ・ 水害による「逃げ遅れゼロ」に向けた避難行動の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ マイ・タイムラインの作成支援 ほか ・ 土砂災害による「逃げ遅れゼロ」に向けた避難行動の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 高精度の地形図を用いた砂防基礎調査の実施 ・ 住民主体の防災マップの作成支援 ほか
監 理 課 建 設 企 画 課 道 路 管 理 課 河 川 整 備 課 砂 防 備 課 都 市 防 備 課		

事業名	金額	説明
多様な移動手段の確保 監理課 建設道路都市 設路路市 理企管整計整 画理備画備 課課課課課	9,393,463	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少と高齢化の更なる進展による交通需要の変化に対応した「誰もが安全で快適に移動できる社会」の実現に向けて、多様な移動手段を確保するための取組を推進させる。 ①自動車交通網の整備 7,123,239千円 <ul style="list-style-type: none"> ・物流の効率化と観光振興を支える道路ネットワークの構築 ・県道苗ヶ島飯土井線(波志江飯土井工区) ・県道昭和インター線(森下工区) ・県道金井高崎線(金井工区) ほか ・まちのまとまりをつなぐ道路整備 ・県道桐生伊勢崎線(阿左美大原工区) ・県道前橋長瀬線(綿貫工区・高崎工区) ・県道寺尾藤岡線(山名工区) ほか ・生活を支える道路整備 ・県道前橋館林線(新田大根町交差点) ・県道伊勢崎深谷線(茂呂町二丁目交差点) ほか ②歩行者・自転車の安全な移動空間の整備 2,270,224千円 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが安心して通学できる環境の整備 ・国道353号(北牧工区) ・県道井野停車場線(井野町工区) ・(都)中央通り線 ほか
敷島公園新水泳場整備 都 市 整 備 課	644,400 債務負担行為 (22,485,600)	<ul style="list-style-type: none"> ・敷島公園新水泳場の設計・建設・運営維持管理業務をPFI方式で実施するほか、整備に関連する事業を実施。 ・債務負担行為 22,485,600千円 <ul style="list-style-type: none"> ・敷島公園新水泳場整備運営事業契約(PFI方式) 期間：令和7年度～令和25年度 内容：解体、基本設計、実施設計、建設、運営維持管理(15年間) ・R6当初予算 <ul style="list-style-type: none"> ①敷島公園新水泳場整備運営事業(PFI方式) 614,400千円 <ul style="list-style-type: none"> ・R6実施内容：解体、基本設計、実施設計 ②関連事業 30,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・支障物件移設工事 ・PFI事業のモニタリング
浄化槽、下水道接続宅内配管費補助 下 水 環 境 課	136,000	<ul style="list-style-type: none"> ・汚水処理人口普及率、下水道接続率向上のため、住民負担が必要な宅内配管費について補助。 ①浄化槽宅内配管費補助金 116,000千円 <ul style="list-style-type: none"> 単独処理浄化槽等から合併処理浄化槽へ転換する場合、住民負担である宅内配管費について補助を行う市町村に対し、上限10万円/基を補助。 ②下水道接続宅内配管費補助金 20,000千円 <ul style="list-style-type: none"> 新たに下水道に接続するために住民負担が必要な宅内配管費について、国交付金を活用し、住民に対して補助を行う市町村に対し、上限10万円/戸を補助。

〈教育委員会関係〉

単位:千円

事業名	金額	説明
(一部新規) 非認知能力の評価・育成 (教) 総務課	54,600	・非認知能力の評価・育成に向けて、新たに、SSESの結果分析や活用方法の検討を行うなど、具体的な取組を開始。 ※SSES…OECDが実施する社会情動的スキル(感情のコントロール、他者との協働、目標の達成といった力)に関する調査。 ①専門家委員会運営 764千円 ②指定校での実践研究 5,036千円 ③(新規)SSESの結果分析・活用方法検討 48,100千円 ・SSESの結果についての初期分析 ・社会情動的スキルの育成や評価の方法例の作成 ・群馬県とスコットランドとの共同研究や、児童生徒や教員の人材交流 ④国際バカロレアの導入検討 700千円 ※国際バカロレア…国際バカロレア機構が提供する国際的な教育プログラム。世界の複雑さを理解して、そのことに対処できる生徒を育成し、未来へ責任ある行動をとるための態度とスキルを身につけさせることをねらいとしている。
教育イノベーション推進体制構築 (教) 総務課	85,152	・県と市町村が連携し、DXを基盤とした新しい学びの確立と、教職員の働き方改革を一体的に推進するため、教育DX推進センターを運営するほか、専門家の意見を聞きながら、ICTを効果的に活用した学びや校務のデジタル化を進める。 ①教育DX推進センター運営 84,706千円 ・教育事務所に配置する教育DX推進リーダーと、中学校区を巡回する教育DX推進アシスタントを設置し、各小中学校に対するICT支援を実施。 ②デジタル教育推進アドバイザー委嘱・ICT教育推進研究協議会運営 446千円
(新規) 県立高校BYOD推進 (教) 総務課 管 理 課 高 校 教 育 課	187,769	・県立高校の1人1台端末について、R6年度入学生からBYODに移行。端末購入費の補助や、盗難防止のため施錠できるロッカーを整備。 ・端末購入支援 101,747千円 BYOD移行に伴う保護者の負担軽減を図るため、低所得世帯に対して県立高校における1人1台端末の購入費を支援。 ・補助対象端末上限価格:65千円 ・補助率:世帯年収目安270万円未満 10/10 世帯年収目安270万円~350万円未満 2/3 ・施錠可能なロッカー整備 86,022千円

事業名	金額	説明
(一部新規) 心と学びのサポートセンター「つなぐん」開設	22,113	<ul style="list-style-type: none"> 不登校の児童生徒数が増加傾向にある中で、不登校で悩む児童生徒、保護者、教職員からの相談に対応し、関係機関へつなぐ総合窓口として、総合教育センター内に、心と学びのサポートセンター「つなぐん」を開設。関連事業を集約化するほか、オンラインによる学びの場を提供するなど、学校外の支援の充実と切れ目のない支援を推進。 <p><「つなぐん」の概要></p> <ul style="list-style-type: none"> 24時間子どもSOSダイヤル 10,059千円 高校生オンライン相談 9,749千円 子ども相談カード作成・配布 509千円 (新規) オンライン不登校支援 690千円 不登校の児童生徒に対しオンラインで学習支援や生活適応支援等を実施。 MANABIBAネットワーク構築 981千円 (新規) フリースクール関係者向け研修 25千円 関係者のスキルアップ等を図る研修等を実施 初期費用 100千円
総合教育センター		
公立小学校の校庭芝生化プロジェクト	25,440	<ul style="list-style-type: none"> 子どものけが防止、外遊びの機会増大による体力向上等のため、公立小学校の校庭を芝生化する市町村に対し、補助を実施。なお、新規整備はR8年度までとする。 初期費用 4,000千円/校を上限 維持管理 680千円/校を上限
管 理 課		
(新規) 県立学校体育館空調設備整備	670,670	<ul style="list-style-type: none"> 授業や部活動時の熱中症対策や避難所利用時の環境改善を図るため、県立高校及び県立特別支援学校の体育館に空調を整備。 <p><R6年度実施内容></p> <ul style="list-style-type: none"> 県立高校の体育館への設置工事(10棟分) R6年度及びR7年度に設置する空調の設計委託(25棟分) <p>※以降、順次整備を進める。</p>
管 理 課		
沼田・利根地区新高校整備	2,131,530	<ul style="list-style-type: none"> R7年4月の新高校の開校に向け、沼田高校校舎の増築や改修工事を実施。合わせて、必要な机や椅子等を整備するなど教育環境を整え、開校に向けた準備を進める。 <p>①増築棟新築工事 860,410千円 ②既存校舎・体育館改修 1,115,087千円 ③渡り廊下改築 89,186千円 ④教育環境整備 64,206千円 ほか</p>
高 校 教 育 課 高 管 理 課		
伊勢崎地域特別支援学校再編整備	317,168	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢崎特別支援学校の教室不足や老朽化を解消するための施設整備を行うとともに、高等部を新たに設置し、地域の医療的ケア機能の集約等、再編整備を実施。 敷地造成工事等 317,168千円
特 別 支 援 教 育 課 特 管 理 課		

事業名	金額	説明
(一部新規) 県立学校の校務DX推進 管 理 課 高 校 教 育 課 特 別 支 援 教 育 課	186,663 債務負担行為 (657,946)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校入試の出願や採点を電子化するとともに、県立特別支援学校・県立高校における校務支援システムの導入・更新を通して、県立学校のDX化を推進。 ① (新規) 高等学校web出願システムの導入 43,396千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 入学願書の作成から、中学校・高校間の生徒調査書や願書の提出、合格者発表までをシステム化。 ・ 受検料納付のキャッシュレス決済に対応 ② (新規) 高等学校電子採点システムの導入 7,282千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 定期考査と高校入試において活用することで、採点にかかる時間の縮減や採点・集計ミスを防止。 ③ (新規) 県立特別支援学校の校務システム導入 77,825千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒の出欠記録や保健日誌、生徒ごとに作成する個別教育支援計画等を管理するシステムを新たに導入。 ④ 県立高校の校務支援システム更新 58,160千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒の出欠や成績等の情報を一元管理しているシステムを更新し、さらに教職員の負担軽減につなげる。
(新規) ぐんまDXハイスクール 高 校 教 育 課 (教) 総 務 課 管 理	152,584	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国の補助事業を活用し、情報、数学、理科等の教育を重視するカリキュラムを実施するとともに、ICTを活用した文理横断的な探究的な学びを強化する公立高校に対して、必要な環境整備を実施。 ・ 10,000千円(補助上限)×15校=150,000千円 ・ 事務費 2,584千円
ニューノーマル GUNMA CLASS PJ 学 校 人 事 課	721,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ ICT等を活用した新しい学びを推進するため、県独自に小1～中3の全学年で少人数学級編制を実施。 ・ 小学校1・2年 30人以下学級 ・ 小学校3～6年、中学校1～3年 35人以下学級
スクール・サポート・スタッフの活用と障害者雇用促進対策 学 校 人 事 課 (教) 総 務 課	661,022	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者雇用により、市町村立学校にスクール・サポート・スタッフを、県立学校等に会計年度任用職員を事務補助者として配置し、教員が児童生徒への学習・生活指導等の本来業務に専念できる環境を整え、学校現場の負担軽減を図るとともに、障害者が能力を十分に発揮できる場を整備する。 ＜市町村立学校＞ <ul style="list-style-type: none"> ・ スクール・サポート・スタッフ 130人 ＜教委事務局内・県立学校＞ <ul style="list-style-type: none"> ・ 会計年度任用職員 126人

事業名	金額	説明
専門家を活用した困難を抱える児童生徒総合支援対策 (スクールカウンセラー配置、スクールソーシャルワーカー配置) 義務教育課 高校教育課	323,072	<ul style="list-style-type: none"> ・悩みを抱える児童生徒や保護者の心のケアを図るため、心理の専門家としてスクールカウンセラーを配置。また、児童生徒を取り巻く環境面の問題に対応する学校の支援体制を充実させるため、スクールソーシャルワーカーを配置。 ①スクールカウンセラー等配置 304,521千円 県内小中高等学校等に配置し児童生徒の心のケアを充実。 ②スクールソーシャルワーカー配置 18,551千円 巡回型・派遣型ともに増員し、ヤングケアラーへの対応等を強化。
(新規) 県立夜間中学教育支援体制充実等 義務教育課 管理課 福利課 健康体育課	22,205	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年4月に開校する県立夜間中学(みらい共創中学校)において、群馬モデルの夜間中学を実現するため、特色ある教育活動の充実や、支援体制の構築を行う。 ①教育支援体制充実 7,116千円 ・教員の他に、日本語指導に関わる職員やスクールカウンセラー等を配置。 ②運営費等 15,089千円 ・夜間中学の運営に必要な光熱水費や備品整備等の運営費
(新規) 県立学校のコミュニティ・スクール導入 高校教育課 特別支援教育課 生涯学習課	2,795	<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営に、保護者や地域住民が参画する仕組みである「コミュニティ・スクール」を県立学校に導入。R6年度は、県立高校2校と県立特別支援学校3校をモデル校に指定し、制度の在り方や効果的な運営方法等を検証。 ・学校運営協議会における委員報酬、研修費 530千円 ・学校運営協議会に関わる調整を行うコーディネーターの配置(各校1人) 2,265千円 ※「コミュニティ・スクール」…保護者代表や地域住民等から構成される、学校運営協議会を設置した学校。
(新規) インクルーシブ教育推進 特別支援教育課	26,847	<ul style="list-style-type: none"> ・障害のある子もいない子も同じ場所で共に学ぶための「インクルーシブな学校」のモデル校設置に向けた調査研究と、保護者・学校現場・県民等への理解促進を図る。 ①インクルーシブ教育に関する基礎的な調査研究 25,234千円 ・有識者会議の開催 ・国内調査、海外調査 ・特別支援学校と近隣の小・中・高等学校の児童生徒の交流及び共同学習を発展的に進め、柔軟な教育課程や指導体制を研究。 ②シンポジウム等開催 1,613千円 ・保護者・学校関係者・県民等に対し、理解促進イベントを開催。

事業名	金額	説明
(新規) ぐんま昆虫の森 魅力向上への取り組み みらいプロジェクト	3,289	<ul style="list-style-type: none"> ぐんま昆虫の森開園20周年に向けて、施設の目指す方向性について有識者委員会で検討するほか、先進地視察を実施。 有識者委員会の開催 480千円 先進地視察 2,809千円
生涯学習課		
(一部新規) ぐんま天文台 望遠鏡設備更新・修繕 (リプレイス検討調査)	24,437	<ul style="list-style-type: none"> 150cm望遠鏡及び天文台ネットワークについてリプレイス検討調査を実施するほか、通常の保守点検では賄えない修繕等を実施。 (新規) 150cm望遠鏡リプレイス検討調査 2,000千円 150cm望遠鏡不具合調査・修繕等 19,399千円 その他修繕 3,038千円
生涯学習課		
不登校児童生徒等支援（フリースクール等支援）	27,310	<ul style="list-style-type: none"> 不登校児童生徒等への学習支援や居場所づくりなどの支援を充実し、児童生徒が自ら社会とつながろうとする力を高められるよう、フリースクールに対する事業補助等を実施。 フリースクールへの補助等 25,926千円 <ul style="list-style-type: none"> 補助対象：運営費等 補助率：1/2（上限4,000千円） 専門的人材による支援 1,384千円（経営、施設運営等への助言等） <p>※R4年度に受け入れた企業版ふるさと納税を不登校児童生徒等支援基金に積み立て、R5～7年度の3年間で集中実施。</p>
生涯学習課		
部活動改革推進	83,279	<ul style="list-style-type: none"> 学校部活動の地域連携及び地域クラブ活動への移行に向け、県の推進計画を踏まえた市町村における体制構築を支援するとともに、地域移行後の地域指導者の確保及び学校の働き方改革の推進のために部活動指導員を配置。 部活動の地域移行等に向けた実証事業 44,666千円 <ul style="list-style-type: none"> コーディネーター経費 19,578千円 プロスポーツ団体委託等 6,833千円 地域クラブ活動体制整備 18,255千円 部活動指導員配置 38,613千円 <ul style="list-style-type: none"> 中学校 137部活 35,483千円 高等学校 8部活（冬季種目等） 3,130千円
健康体育課 義務教育		

〈警察本部関係〉

単位:千円

事業名	金額	説明
(新規) サイバー犯罪捜査用ツール 等導入	64,865	<ul style="list-style-type: none"> 高度で正確な捜査を可能とするため、スマートフォンデータの解析や暗号資産追跡調査のためのツールを新たに導入。
(警) サイバーセンター		
(新規) 車両捜査支援システムの更 新	債務負担行為 (1,823,283)	<ul style="list-style-type: none"> 自動車を利用した凶悪犯罪等の犯人を迅速・確実に検挙するため、通過する自動車のナンバーを自動的に読み取り手配車両のナンバーと照合する車両捜査支援システムについて、現有システムを統合し効率化を図るとともに路上装置等を更新整備。
(警) 国際・捜査支援 分 析 課		
交通安全施設整備	2,187,243	<ul style="list-style-type: none"> 交通事故を防止し、安全かつ円滑な交通環境を維持するため、交通安全施設を整備。 信号灯器のLED化及び通信のデジタル化を図るとともに、横断歩道の塗替え等、通学路を始めとした交通安全対策を実施。 <ul style="list-style-type: none"> 信号機の新設 (9基) 信号灯器のLED化 (令和10年度までに完全LED化) 信号制御機・信号柱の老朽更新 信号機の制御等を行うための通信のデジタル化 道路標識・標示の老朽更新 信号機及び道路標識等の撤去 など
(警) 交通規制課		
(一部新規) G P - W A N 基幹サーバ等 更新・モバイル勤務環境整 備	341,089 債務負担行為 (2,919,688)	<ul style="list-style-type: none"> G P - W A N 基幹サーバ等について、リース期間の終了に伴い更新整備を行うとともに、警察職員が捜査現場や大規模災害対応・大規模警護対応等で庁舎内と同等の機能が使用できるモバイル勤務環境の整備を実施。
(警) 情報管理課		
吾妻警察署新築整備	157,439 債務負担行為 (102,641)	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化や狭隘化を解消し、待合スペースや相談スペースの確保、バリアフリー化による来庁者の利便性の向上を図るために、現吾妻警察署を移転新築。 R 6 年度は、用地取得や基本・実施設計等を実施。
(警) 装備施設課		

〈企業局関係〉

単位:千円

事業名	金額	説明
ぐんま未来創生基金への繰出(一般会計繰出金)	1,000,000 (電気事業会計)	<ul style="list-style-type: none"> 企業局の利益の一部を一般会計へ繰り出し、「群馬の未来創生」に向けた事業の財源とすることにより、地方創生の取組を積極的に推進。
(企) 経営戦略課		
電力料金収入	10,956,094 (電気事業会計)	<ul style="list-style-type: none"> FIT対象外の水力発電所について、令和6年度から売電契約の見直しを行い、電力料金収入の更なる確保を図る。 水力(FIT対象外:相俣外26) 8,954,629千円 水力(FIT対象:八ッ場外5) 1,475,764千円 汽力(FIT対象外:高浜) 360,234千円 太陽光(FIT対象:板倉ニュータウン外2) 165,467千円
(企) 発電課		
新規産業団地整備	6,499,150 (団地造成事業会計)	<ul style="list-style-type: none"> 企業誘致の受け皿となる産業団地等を計画的に整備。 <継続事業> <ul style="list-style-type: none"> 館林北部第四工業団地 442,700千円 伊勢崎南部国領産業団地 1,446,450千円 沼田横塚産業団地 145,000千円 その他開発調査費 157,000千円 <新規事業> <ul style="list-style-type: none"> H地区(東毛) 4,308,000千円
(企) 団地課		
(一部新規) 県営ゴルフ場クラブハウス整備	821,169 (施設管理事業会計)	<ul style="list-style-type: none"> 板倉ゴルフ場クラブハウスについて、令和5年度の基本・実施設計に基づき、令和6年度に改築(建替)を実施。 前橋ゴルフ場クラブハウスの長寿命化改修実施に向け、基本設計を実施。 板倉ゴルフ場 <ul style="list-style-type: none"> クラブハウス建設工事 680,000千円 既存クラブハウス解体工事等 130,510千円 前橋ゴルフ場 <ul style="list-style-type: none"> (新規)クラブハウス基本設計 10,659千円
(企) 団地課		
(新規) 東毛工業用水道 北西ルート配水管路強靱化	15,840 債務負担行為 (36,960)	<ul style="list-style-type: none"> 東毛工業用水道において老朽化が懸念される配水管路の強靱化を行うため、管路更新の予備設計を実施。 予備設計業務委託 区間長約15km
(企) 水道課	(工業用水道事業会計)	

〈病院局関係〉

単位:千円

事業名	金額	説明
小児医療センター再整備マスタープラン策定 (病) 経営戦略課	9,000	<ul style="list-style-type: none"> ・建物の老朽化・狭隘化に対応し、小児・周産期医療の充実強化を図るため、建替再整備を行うこととした小児医療センターについて、令和5年度に引き続き、再整備の詳細を具体化するためのマスタープラン策定を実施。
(新規) 内視鏡手術支援用機器(手術支援ロボット)導入 がんセンター	189,067	<ul style="list-style-type: none"> ・手術支援ロボットを使用した手術について、適用部位の拡大や手術件数の増加に対応できるよう、2台目の機器を導入。 <p><手術支援ロボット></p> <ul style="list-style-type: none"> ・小さな創から内視鏡カメラとロボットアームを挿入し、医師が3Dモニターを通じて、術野を目で捉えながら手術を実施。開腹手術や内視鏡手術に比べ、安全かつより身体の負担に少ない高精度な手術が可能。